

ビルメン FUKUOKA

<http://www.fukuoka-bma.jp>



『町をすずしくしよう』

2008年度「都市ビル環境の日」
絵画コンクール優秀賞

久留米市立西国分小学校6年 秦 拓也くんの作品



編集・発行 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL(092)481-0431 FAX(092)481-0432

青年部 部内研修会を開催

開催日 / 4月22日 15:30 ~ 18:00 朝日ビルB1F会議室にて

(株)朝日ビルメンテナンス
岡崎 誠



今回の研修では、県協会の公益法人化に伴う環境管理部会の一端を担う青年部環境委員会でCO2削減の知識向上を図りました。内容としては、各社の環境への取り組み報告に始まり、九州青年部サミットメンバーの活動内容を参考にさせて頂き、題目として環境問題(騒音)・機器導入による省エネ事例(BEMS)・CO2問題(空気環境と省エネ)・廃液処理等の勉強会を行い、北九州エコタウンツアーに参加した時のリサイクルの流れを報告いたしました。エコ活動という観点での福岡県や福岡市の動向調査も行い、地場に根付いた環境への取り組みについて協議を行いました。初回ではありますが、有意義な活動が出来たのではと思っております。



挨拶する倉重部長

その結果、自分達の業界で出来ることとは?という観点で、最終的にはCO2削減の為に、植物で日陰を作り、日光を遮る事による室内温度の抑制という発想に至った次第です。

一例としてCO2問題を取り上げて詳細報告致します。現状では空気環境測定の指標としてCO2濃度は1000ppm基準があります。居室に人数が多ければ多いほど、換気量が少なければ少ないほどCO2濃度は上昇します。但し、考えてみてください。省エネとは...。この矛盾を建築物衛生法の観点から見た価値観でも通用する省エネ手法を見出し、今後の課題としていきたいと思いました。

また、この研修会では寸劇を行い「ゴーヤ」をテーマにゴーヤ栽培が都市環境の省エネに貢献できることを、部内研修会ならではの切り口で発表しました。



研修会風景



研修発表風景

公益法人 への道 『Q & A』

公益社団法人化特別委員会
座長 金子 誠（会長）

= ビルメン環境力 =

この6月号広報誌がお手元に届く頃、県協会の平成21年度通常総会は既に終了しています。5月末の総会において、いよいよ当協会の“公海”への船出が迎えられますことを心に念じながらこのコラムの筆を取っています。先月号では、地区別「公益化説明会」の2地区会員の質疑・意見を紹介しました。当月は残り2地区開催における質問を中心に報告させていただきます。

Q & A その27：（永らく協会運営に尽力頂いている先輩会員より）「会長の夢でもかまわないから会長の考えている公益法人は何をしたいのか、何ができるのかを語ってほしい」。

会長視座：この2年以上に亘る活動のなかで一番根源的な質問を受けました。多くの旧・民法公益法人は今回の新法施行を一種の被害者意識にも似た趣で捉えた感があります。新法において公益法人身分を継承するには、あまりにも高いハードルが待ち構えているので勢い消極的に組織防衛的な判断に傾かざるを得ない法人も多かったのではないのでしょうか。新法で公益性を認められるには、いまのままでは適わない。大きな自己変革を断行しなければならないのなら、いっそ安楽な一般社団法人格でもよいではないかという認識が大勢を占めた時期もあったように思います。しかし一方、新法公布後、形式論ではなく真に社会に役立つ公益法人の姿形もだんだんイメージされるようになりました。ひるがえって私たちビルメンテナン協会社会における立ち位置はどのような状態でしょうか。先輩たちから綿々と真面目に継承してきた団体であるという自負に疑いはありませんが、さすがに社会から見れば金属疲労を深めつつある組織という印象は否めません。まさに

この時“次代に在りたき団体”（＝社会に必要とされる団体）を求めて、公益新法施行を組織危機ではなく改革の機会と捉えて出発したのが私たち福岡県協会でした。

2年半前に種まきをしたものが、ようやくこの秋にはその一番果を実らせようとしています。皆さんと育ててきたこの成果を理想論と揶揄せず、胸を張って愛でて頂きたいと赤心より思っています。

【具体的視点】従来の協会事業活動の基本形態は、主として業に係わる法規定履行等の遂行支援にあったと思います。いわゆる“守り”の領域とも言えるでしょう。その管理のために労働対策委員会、事業委員会、経営研究委員会などのマネジメント機能が設置されていました。今般の新生公益法人では、その価値基盤の上にさらに“攻め”の価値創造機関＝ワーキング4部門（都市ビル環境の日部会＋地域防災ネットワーク部会＋環境管理部会＋雇用促進支援部会）を配し、新たな社会価値を産み出そうとするものです。このイノベーションを誘発する源が公益性にあることは言うまでもありません。皆さんには広くこのワーキング部会に参画頂き、“業の底力”を涵養し育ててもらいたいと企てています。小職はこの“新たな業の底力”を4年前に開催されたビルメンヒューマンフェア05in九州の都市ビル環境の日シンポジウムにおいて『ビルメン環境力』と称し、業界へ提言させてもらいました。疲弊しつつある既存ビルメン業態の養生箱（＝再生装置）として公益法人機能を皆さんに説き続けてきた意思と目的がここにあります。これを夢に終わらせるか、実現させるかは皆さん福岡県会員の底力に懸かっています。（了）

公益社団法人化説明会開催

地区別に公益法人化説明会が開催される



挨拶する金子会長

会員の皆様を対象にした「公益法人化説明会」が県下4地区に分けて行われました。「ビルメンFUKUOKA5月号」では、北九州市及び飯塚

市の会場での模様を紹介しましたが、今月号では福岡市及び久留米市の会場での模様を紹介します。協会からは、金子会長、古賀副会長、松岡副会長、西田総務委員長、宮崎事務局長が出席しました。

協会役員より次の内容にて説明を行いました。

公益法人化の説明（西田総務委員長）



福岡会場での説明会風景

福岡県協会の方針（金子会長）
 「都市ビル環境の日部会」「地域ネットワーク部会」の取り組みについての説明（古賀副会長）
 「環境管理部会」「雇用促進支援部会」の取り組みについての説明（松岡副会長）
 説明終了後、質疑応答に入り両会場とも会員の方々より活発な質問がなされました。

<福岡会場>

日時 4月20日（月）14:00～16:00

場所 福岡県自治会館

参加者 51社（58名）

<久留米会場>

場所 サンライフ久留米

日時 4月24日（金）14:00～16:00

参加者 13社（14名）

（事務局 宮崎）



久留米会場での説明会風景

第97回運営委員会報告

日時 平成21年4月21日 13:00～15:00
 場所 県協会会議室
 出席者 金子、古賀、松岡、芳村、西田、松延、
 藤、青木、末吉 各理事
 峯、仲前、谷川、山川、西村、渡辺、
 後藤、西村（象）、野形 各委員
 白水監事
 事務局）宮崎事務局長、三浦事務局長

協議事項

1. 平成21年度通常総会について
 - 1) 当日スケジュールについて
 - ・11:00より協会会議室にて運営委員会を開催し、議事進行について最終打合せを行い、終了後に総会会場へ移動する。
 - ・別室にて理事会開催の時間を利用して、総会会場で会員向けに公益法人に関する説明をプロジェクターを使って実施、青年部の協力を願い、担当は三浦事務局長とする。

- ・総会から懇親会への模様替えのため、15分程室外で待機の協力を依頼。

了承

2) 総会資料について

第1号議案 平成20年度事業報告承認の件について説明
 各委員会より誤字脱字等修正あれば、本日中に事務局へ修正依頼を行う。

第3号議案 福岡県ビルメンテナンス協会定款（案）
 について

小宮アドバイザーよりの助言で以下の通り修正
 第4条2.「公益事業の推進」「公益目的事業の推進」下線部分を挿入
 第5条3.として「正会員は、同時に社団法人全国ビルメンテナンス協会の正会員となる。」を追加する。
 （県協会員の全国協会での身分保障）

第27条の規定を「理事及び監事に対して、その職務執行の対価として、社員総会において別に定める報酬等の支給基準にしたがって算定した額を報酬として支給することができる。」に変更する。

(外部監事等への支払いへの保障)

了承

2. 平成21年度表彰状様式の件

外部理事感謝状(案)

・「公益社団法人」 社団を削除し「公益法人」に修正する。

・「ご退任に当り」の文言を削除する。

了承

3. 平成21年度通常総会懇親会招待者の件

福岡県ガラス外装協会は会長交代の可能性あるため確認を行う。

提示招待者にて了承

4. 各委員会及び各部会の委員募集案内の件

・マネジメント委員会の説明及び専門部会入部の主旨を織り込んだ内容に修正する。

・募集期限を5月29日 5月22日に変更する。

了承

5. 福岡県協会地区割の件

従来の区割りを福岡県出先機関の地区別表に変更する。但し朝倉市と東峰村は筑後地区に編入する。よって福岡地区89社 95社、北九州地区33社 35社、筑豊地区13社 11社、筑後地区21社 15社となる。

了承

6. 九州ビルメンテナンス協会定時総会(7/9)について

総会担当は仲前総務副委員長、吉次総務委員とし、翌日のゴルフ会の予約運営等については、調査広報委員会が担当する。

了承

7. 各関係団体の総会案内の対応について

福岡県産業廃棄物協会

(5/20 於博多サンヒルズホテル) 金子会長出席

福岡県警備業協会

(5/22 於博多サンヒルズホテル)

古賀副会長、芳村専務出席

上記内容にて了承

8. 3月末付退会届について

正会員 (株)建興、中外建物管理(株)、(株)松本商会 計3社

賛助会員 コニシ(株)、(株)ワイズヨシハラ 計2社

了承

9. 職員給与の件

提案内容にて了承

10. 職員用タイムレコーダー導入の件

導入することで了承

・報告事項

1. 第22回公益社団法人特別委員会報告(金子)

日時 平成21年4月7日(火) 14:30~17:00

場所 協会会議室 出席者 協会13名、

公認会計士事務所

小宮公認会計士、花田職員

議題

全協公益法人化について

県協会定款変更(案)について

公益法人化に伴う各部活動のあらまし及び方針について

地区別公益社団法人化説明会について

2. ガラスクリーニング協議会報告(松岡)

日時 平成21年4月9日(木) 14:00~16:00

場所 協会会議室 出席者 福岡県協会5名、
ガラス外装協会3名

議題

今後の研修会開催のスケジュールについて

(4/9午前中のワーキンググループ検討結果につき協議)

3. 調査広報委員会(西村)

日時 平成21年4月9日(木) 14:00~16:00

場所 協会会議室 出席者 13名

議題

平成20年度事業報告について

平成21年度事業について

「ビルメンFUKUOKA」編集について

4. 労働福祉委員会(松延)

日時 平成21年4月10日(金) 14:00

場所 協会会議室 出席者13名

議題

平成20年度事業報告について

平成21年度事業について

平成21年度労働安全衛生協会について

8月4日(火) 14:00~ 於福岡県自治会館

5. 都市ビル環境の日部会報告(西田)

日時 平成21年4月14日(火) 13:00~16:00

場所 協会会議室 出席者20名

議題

開催日及び場所について

開催日 10月2日(金)

(10月4日が日曜日のため日程繰り上げ)

場所 クリーンアップ福岡 県内各所

シンポジウム

九州エネルギー館

子ども絵画コンクール

展示場所を別途検討

シンポジウムのテーマ

子ども絵画コンクールのテーマについて

予算について

他委員会への予算枠移譲の依頼を行う。

* 次回の運営委員会は、総会運営打合せを5月29日(金) 11:00より協会会議室にて開催します。

第340回理事会報告

日時 平成21年4月21日 15:30~16:40
 場所 県協会会議室
 出席者 金子、古賀(修)、松岡、芳村、西田、
 松延、藤、青木、古賀(久)梅野、西、
 高倉、野原 各理事
 白水監事
 事務局)宮崎事務局長、三浦事務局員

審議事項

1. 平成21年度定時社員総会議案承認について

- 1) 第1号議案 平成20年度事業報告承認の件
- 2) 第2号議案 平成20年度収支決算及び監査報告書承認の件

白水監事より平成20年度決算に関する監査報告を4/14に実施し問題なかった旨の報告

3) 第3号議案 福岡県ビルメンテナン協会定款(案)について

小宮アドバイザーよりの助言で以下の通り修正の旨説明

第4条2. 「公益事業の推進」 「公益目的事業の推進」下線部分を挿入

第5条3.として「正会員は、同時社団法人全国ビルメンテナンス協会の正会員となる。」を追加する。(県協会員の全国協会での身分保障)

第27条の規定を「理事及び監事に対して、その職務執行の対価として、社員総会において別に定める報酬等の支給基準にしたがって算定した額を報酬として支給することができる。」に変更する。(外部監事等への支払いへの保障)

* 附則2. 「・・・金子誠とする。」 「・・・ とする。」に変更する。

* 行の右側を揃え、行末尾の字句が分離しないよう等体裁を整備するよう指摘あり、事務局にて全体的な体裁の整備を行う。(公文書の書式記載の書籍を購入し、対応する。)

* 定款の施行は認可、登記後となることを総会にて会員へ説明を行う。

4) 第4号議案 定款21条に基づく役員選任の件
 新任役員(新任)、(外部)の表記を削除する。

5) 第5号議案 定款施行細則17条に基づく全協代議員選任の件
 5名の代議員と2名の補欠を選任し、補欠については順位を決定する。

6) 第6号議案 定款施行細則8条に基づく役員選挙管理委員選任の件

* (氏名 五十音順/敬称略)の氏名の表示を削除する。
 実際は、2年後の役員改選時期へ向けての活動となる。

7) 表彰式被表彰者の承認について

* 受賞者代表挨拶は朝日ビルメンテナンスの福田哲雄氏へ依頼予定。

上記内容にて承認

2. 新委員会及び新部会の委員募集案内の件
 新委員会の委員は会員へ対して募集を行い、新部会の委員については会員、賛助会員へ案内を行う。

上記内容にて承認

3. 職員給与の件

提案内容にて承認

4. その他

4月実施の地区別説明会の状況報告を行う。

以上

今月のマドンナ

共栄ビル管理(株) 山本 泰子さん



勤務年数/3年 年齢/25歳
 血液型/A型 星座/みずがめ座
 お勤めのお店は/五穀(赤坂けやき通り)
 明太子オムライスのたまごがふわっふわで絶品です。
 ストレス解消法は/愛犬の「はな」と遊ぶこと。
 犬ばかなので、見ているだけで癒されます。

会員に関する各種変更のお知らせ



(株)スピナ

変更事項 代表者 変更日 平成21年4月

【旧代表者】

代表取締役社長
松永 大治郎

【新代表者】

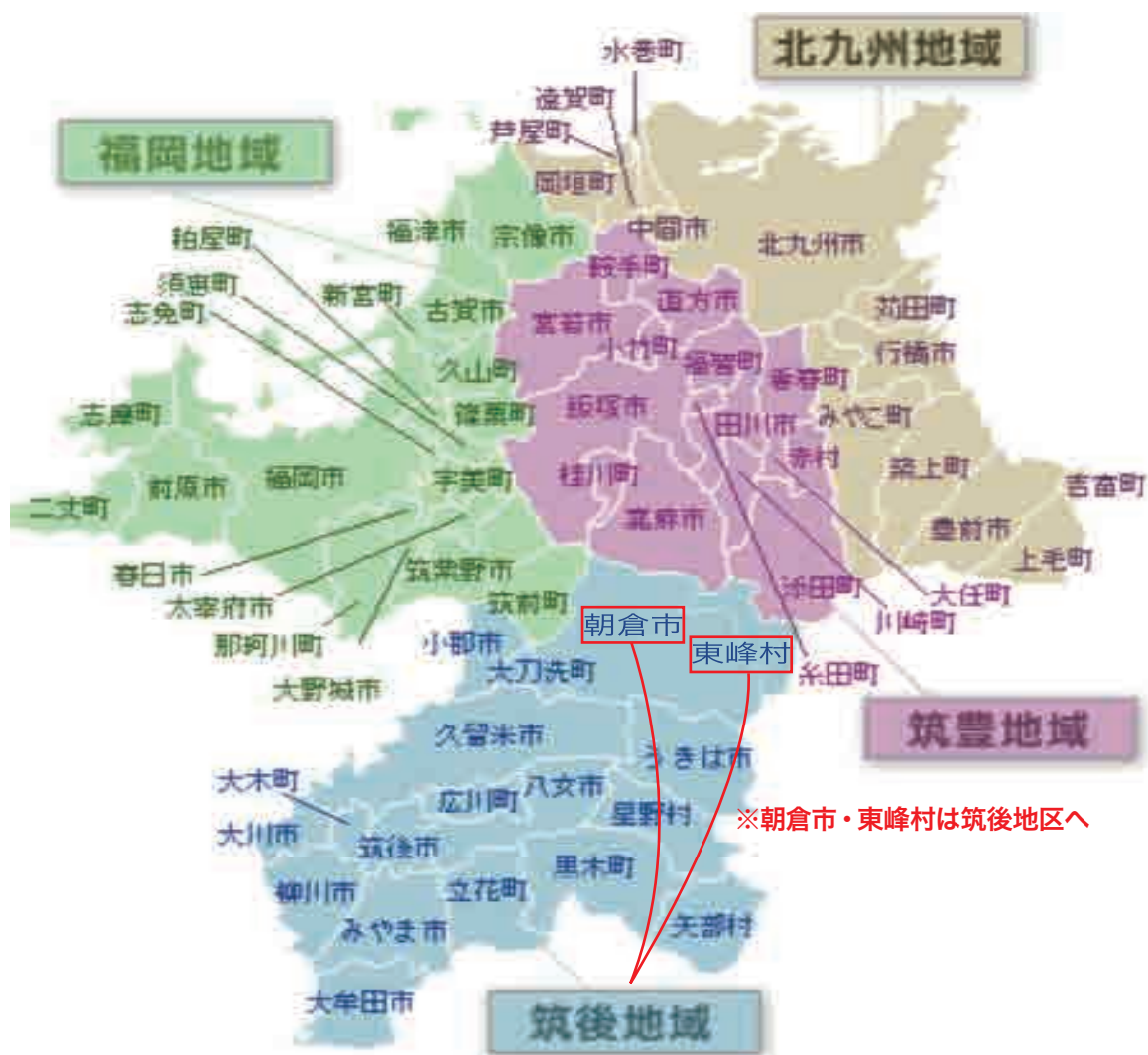
代表取締役社長
日浅 恭巨

6月 行事予定表

10	水	貯水槽清掃作業従事者研修会 於：九州厚生年金会館
12	金	貯水槽清掃作業従事者研修会 於：福岡県自治会館

毎月10日は災害発生報告書提出締切日です。
 毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。

(社)福岡県ビルメンテナンス協会の県内の地区割変更について



従来より県内の区分を福岡地区、北九州地区、筑豊・京築地区、筑前・筑後地区の4地区にて運営してきましたが、経済圏、交通の便等を考慮すると実態に合致していない区分となってきました。そこで、総務委員会にて福岡県行政の区分をベースに変更案を作成し、4月21日の運営委員会にて承認を得ました。つきましては、上記のとおり**福岡地区、北九州地区、筑豊地区、筑後地区**に改定し、本年6月より適用することとなりましたので、周知のほどお願い致します。

会費改定のお知らせ (事務局より)

現在、正会員の方から会費として月額24,000円を徴収させていただいていますが、5月19日の理事会において6月分より23,000円に減額することが承認されました。なお、詳細については別途文書にてご連絡いたします。